

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年05月26日

計画の名称	葛城市における市街地の良好な水環境の形成（第3次）													
計画の期間	令和02年度～令和02年度（1年間）								重点配分対象の該当					
交付対象	葛城市													
計画の目標	葛城市において、下水道の面整備を実施することにより、市街地良好な創造を創出する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		8	A	8	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初		R2末
1	下水道処理人口普及率を99.0%を99.4%に向上させる。			
	下水道処理人口普及率 処理区域内人口 / 住基人口	99%	%	99%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	葛城市	直接	葛城市	管渠(汚水)	新設	新庄処理分区(未普及対策)	汚水管 200 L=220.9m	葛城市						8		-	
											小計						8			
											合計						8			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

下水道事業所管課において、評価を実施

事後評価の実施時期

令和4年度

公表の方法

市ホームページにて公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

汚水管渠の整備により、新たに4世帯の供用が開始された。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

汚水管渠の整備により、現在宅地ではない範囲においても将来的に地目変更等がなされた際に接続可能となった。

特記事項（今後の方針等）

整備を行った汚水管渠の適正な維持・管理を行い、引き続き汚水管渠の整備を進めていく。

